

## 行政、市民、事業者の協働による

# 「持続可能な循環型社会」をつくるために

世界中で地球環境問題が議論される今日、国や自治体に限らず、事業者や一般市民にいたるまで、あらゆる主体が環境配慮を行うことが求められています。このような中、市では率先して環境配慮行動を推進するため、環境管理の国際規格である「ISO14001 = 環境マネジメントシステム」の認証取得に取り組んでいます。

### ISO14001とは

製品や管理システムの国際規格を決める、国際標準化機構（ISO）が定めた「環境マネジメントシステム規格」のことで、この認証を取得した組織は自ら定めた環境方針に従い、環境に与える有害な負荷の低減を図るとともに環境に有益な取り組みを推進することが求められます。

規格制定当初（1996年）は、製造業や建設業など、環境への負荷が大きい業種の取得が中心でしたが、最近はサービス業や地方自治体の認証取得も増えていきます。ことし8月末現在、全国で479の自治体が認証取得しています。

### 成田市環境方針を制定

市ではISO14001認証取得に向け、市の「環境マネジメントシステム」の方向性を示す、「成田市環境方針」をことし7月に制定しました。内容は、「基本理念」と「基本方針」から成り、特に積極的に取り組む事項として次の5項目が明記されています。

- グリーン購入を推進します。
- 環境に配慮した公共事業を推進します。
- 省エネルギー・省資源を推進します。

- 環境学習を推進します。
- 廃棄物の発生抑制及びリサイクルを推進します。

これらの方針に基づき、市では平成17年度中の認証取得（範囲は市役所本庁舎）を目指した取り組みを行っています。

グリーン購入：エコマーク商品などの環境配慮型製品やサービスを調達購入する（G.P.A.）

### 循環型社会実現に向けて

環境配慮行動は、あらゆる人が実施しなければ効果がありません。市では、市民や事業者の皆さんと共に「成田市環境方針」に掲げられたことの実現に向け積極的に取り組んでいきます。

また、ISO14001規格に基づく環境マネジメントシステムをさらに向上させるため、計画（Plan）を立て、実施および運用（Do）、それを点検（Check）、そして見直し（Action）を行うというPDCAサイクルを確立させ、これを繰り返し行うことで、環境負荷の低減を図っていきます。

くわしくは環境計画課 ☎20・1533（ ）

## ISO 14001の審査登録の手順



### 第一段階審査



ISO14001規格の要求事項を充足して成田市の環境マネジメントシステムの制度が確立されていることを確認

### 第二段階審査



成田市の環境マネジメントシステムが対象範囲の全構成員で実施されていることを確認

### 認証取得

### 定規審査

### 更新審査

平成17年 12月

平成18年 2月

3月

毎年

3年目

認証審査は、(財)日本適合性認定協会(JAB)から認定を受けた審査登録機関が市の本庁舎の全部署を対象に実施します  
環境マネジメントシステム = 環境を管理するための組織の仕組み